

第10回いのちの輝きを考える日

ちから いずも
～いつもの力、出雲の地から～

認知症やがん末期などの終末期においてその人らしい
尊厳ある人生の最期を迎えるためにはどのような医療や
ケアがふさわしいのか。また、それをどう自己決定していく
のか。ともに考え、明日からの生き方につなげましょう。

3密を避けて開催！
ZOOMによるオンラ
イン同時配信もします。

日時 2021年10月16日(土) 13:30～16:30

場所 うらら館ごえんホール(出雲市大社町)



① 基調講演

「老病死から学ぶ『いのちの輝き』」

佐藤第二病院院長 田畑正久さん

② 意見交換

田畑正久さん

石飛幸三さん(特養・芦花ホーム医師)

中山博識さん(老人保健施設たき管理医師)

講師(田畑正久)プロフィール

1949(昭和24)年 大分県生まれ。医学博士、龍谷大学客員教授、大分大学非常勤講師。昭和48年九州大学卒業。外科の道に進む。九州大学付属病院、国立中津病院。東国東広域国保総合病院(現、国東市民病院)、同病院長を10年間勤め勇退、現在佐藤第二病院(大分県宇佐市)院長。日本外科学会専門医、指導医、飯田女子短大客員教授(平成16-21年)、龍谷大学大学院教授(平成21-31年)を歴任。1990年頃より、大分県内を中心に「歎異抄に聞く会」を開催。ビハーク活動、「医療と仏教の協力関係」構築に取り組んでいる。

主催：いのちの輝きを考える日実行委員会

共催：出雲成年後見センター、ELCしまね

後援：島根県、出雲市、島根県医師会、島根県歯科医師会、出雲医師会、島根県看護協会、日本精神科看護協会島根県支部、島根県訪問看護ステーション協会、島根県薬剤師会、島根県老人保健施設協会、島根県介護支援専門員協会、島根県社会福祉士会、島根県精神保健福祉士会、島根県理学療法士会、島根県作業療法士会、山陰言語聴覚士協会、島根県臨床心理士・公認心理師協会、島根県介護福祉士会、島根県医療ソーシャルワーカー協会、島根県相談支援専門員協会、出雲市社会福祉協議会、出雲地域介護保険サービス事業者連絡会、島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院、出雲市立総合医療センター、出雲市民病院、飯南病院、認知症の人と家族の会島根県支部、山陰中央新報社、島根日日新聞社

事前申込必要！
参加費無料
マスク着用願います

【事前申込方法】先着100名まで

①氏名 ②携帯番号(固定電話も可) ③メールアドレス(任意)を記して
ハガキかfax、メールで下記まで。

QRコード(又はURL)からの申込みもできます。→→→→→→

〒693-0014出雲市武志町693-1ふあっと内 井上明夫 宛

携帯 090-4570-6577 fax 0853-25-3401

☑ akichan550212@yahoo.co.jp



<https://forms.gle/RGKWtnC3M3YXYUSW6>